やらなくてもいい宿題

結城真一郎 著

つくば市 PNちいはる

算数の天才少年と不思議な転校生が、算数バトルをする話です。ひっかけ問題はかりで、読みながら自分も問題の答えを一生懸命考えるのが楽しかったです。小学校では習わなかった解き方も知ることができて勉強になりました。とても面白いですよ。

いやなことがあった日の、甘くておいしい仕返し

Caho 著

小美玉市 増山園子

読み進めていくうちにハッとする言葉がいっぱいあります。「心は誰からも見えないから私自身が一番お手入れしてあげなければ」という箇所が心に残りまし

た。繊細できれいなイラストが素敵で、とてもわかりやすく読みやすい本です。

どうぞのいす

香山美子 作

常陸太田市 PNちびこ

絵本ですが、大人が読んでも心が温かくなることまちがいないです。思いやりを教えてくださいの本です。

いつやるか？今でしょ！

林修 著

那珂市 PNビターラビット

「努力不足ではなく考え方の間違い」という言葉にひかれて読みました。テンポもよく、内容もわかりやすく面白かったです。大人になってからの学びは面白いし、必要ななと思いました。

自転しながら公転する

山本文緒 著

土浦市 PNおゆき

主人公は若い女性ですが、高齢化社会の今後の問題や人生の在り方について考えさせられ

る、とても親近感のある小説です。登場人物の生活圏が茨城県なのもポイント。知っている地名がたくさん出てきて、情景を想像しながら読み進めることができました。

「男の子ママ」の悩みをぶっとばす言葉

須藤暁子 著

つくば市 PNまねきねこ

女医をされている男の子ママの子育て奮闘記です。等身大のワーキングママの嘆きや喜びがストレートに記されていて、笑いながら、もらい泣きしながら読みました。育児に悩むイヤイヤ期の男の子ママにおすすめです。

山の上の家事学校

近藤史恵 著

土浦市 石川典子

ここは男性だけが入れる家事学校です。妻に去られた主人公はこの学校での生活を通してこれまでの自分を見つめ直ししていきます。この本を読んで家事とは誰かを思いやることなのだと思ってきました。

考える練習

伊藤真著

牛久市 PNまいまい

自分の頭で考えるコツが、わかりやすく紹介されていて実践に移しやすいです。手に負えない問題を前に頭を抱えた時の道しるべとして活用したいです。

瑠璃色の星

山崎直子 著

水戸市 PNまいちゃん

宇宙についてのお話と写真があり、はるかかなたの宇宙に思いをはせる素敵な本です。

人生が変わる紙片づけ！

石阪京子 著

水戸市 田崎恭子

家中、書類で埋もれてしまっている溜まった紙類の読み返しに時間を費やされていた毎日でした。大事に取っておくもの、その保存の方法やすぐに処分してよいものなど、少しずつ片づけの方法がわかってきました。おすすめです。

もうじきたべられるぼく

はせがわゆうじ 作

常総市 PNけいちゃん

母が子を想う気持ち、子が母を想う気持ちが描かれ、親子の愛や絆が伝わってきます。切ないですが、命をいただいているという、命の大切さを感じるお話です。

ツバキ文具店

小川糸 著

笠間市 PNむぎっこ

最近めっきり手紙を書かなくなりでしたが、この本を読むと文字で書いて伝える大切さがあります。また、舞台の鎌倉や丁寧な暮らしぶりも魅力的です。

楽しい投稿をお待ちしています

8月号テーマ
夏の必需品

エピソードをお寄せください。
写真やイラストを募集中！

● 投稿の締め切りは6月10日(火)です。